

写真から記事親しむ

美浜西小公開授業で「面白い」



NIE(教育に新聞を)実践指定校の美浜西小で5日、公開授業があった。1年生21人が小学生向けの新聞から気に入った写真やイラストを探するなど、楽しみながら新聞に

親しんだ。現在ひらがなの読み書きなどを学んでいる国語の授業を公開。同校教諭や教育関係者ら約10人が参観した。授業の取りかかりとして、児童は文字探しゲームに挑戦した。高木紀美子教諭が「『の』の字を10個探せるかな」と呼び掛けると、児童は30秒間新聞とにらめっこ。赤鉛筆を片手に、楽しみなが

ら記事に目を通した。次に児童は、新聞をめくりながら気に入った写真やイラストを選び付箋を貼り付けた。「ぼくは」「わたしは」から始まる50字詰めワークシートが配布され、特に気に入ったものを題材にどんなものを選んだのか、なぜ気に入ったのかを記入して、理由を示す文章の書き方を練習した。渡辺蒼佑君は「新聞に



新聞から気に入った写真やイラストなどを探す児童＝5日、美浜西小

は漫画や写真など面白が分かった」と話していることも書いてあることだ。(成実宏二)